

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころや市民の皆さんの活動の様子、まちで見かけたほっとな話題を紹介しします。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページではさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索



11月24日(日) 地域の歴史遺産を探検！

杉野地区地域づくり協議会が中心となり、かつて鉱山で栄えた木之本町金居原の土倉鉱山跡を探検するツアーが開催され、地域住民らおよそ60人が参加しました。

明治43年から銅鉱石の採掘が始まった土倉鉱山。一時は1,500人を超える坑夫とその家族でにぎわい、映画館や商店などを備えるほどでした。参加者らは、語り部を務めた山崎清志さんの話を熱心に聞きながら、当時の様子に思いを馳せているようでした。

11月24日(日) 市の魅力発信に拍車

来年1月の「黒田官兵衛博覧会」の開幕を前に交流会が開かれ、市の魅力をPRする新たなパートナーが紹介されました。

まずは落語家でお城マニアでもある春風亭昇太さん。市内には多くの城郭跡が残ることから、「戦国の聖地・長浜」をPRする「長浜市お城大使」としてご活躍いただきます。

また、オーディションを経て選ばれた「長浜市ご当地ユニット」のメンバー8人も初お目見え。今後は博覧会のほか、市の観光や特産品の広報活動を行うことになっています。



▲長浜市お城大使の委嘱状を受取る春風亭昇太さん



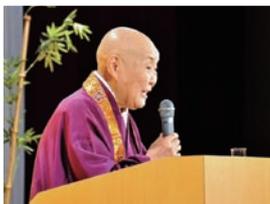
▲ステージに上るご当地ユニット

11月30日(土) 湖北の観音様に守られて

瀬戸内寂聴さんを講師に観音文化講演会が開かれ、市民など約1,000人が訪れました。

この講演会は、数多くの観音様が、それぞれの地域で大切に守り継がれている湖北独自の「観音文化」の魅力を再認識しようと開催されたものです。

瀬戸内さんは、これまでに何度も湖北の観音様めぐりをした話や、その際に感動した出来事などを紹介し、「これほど美しい文化を持つ地域は世界に二つとない」と語りました。



11月30日(土) まちなかがJAZZに染まる一日

ジャズで長浜を盛り上げようと、博物館通り商店街や長浜まちなか本陣などでつくる実行委員会が開いた「HAMA JAZZ2013」。

曳山博物館や四居家など全7会場でライブが実施され、入場券の代わりとなる「浜行きパスポート」を手にした観客らが、様々なジャンルのジャズ演奏を楽しみました。

まちなかには、焼きそばやおでんなどの模擬店や「アートIN長浜」で活躍する県内作家のブースが並び、来場者らを楽しませていました。

